

2020年 2月 4日

DF プチワイン会 於神楽坂 葉歩花庭 〈本日の日本由来ワインについて〉

① Kenzo Estate 〈あさつゆ〉 2018



夜明け前に畑に降りた朝露が葡萄の葉に残した朝露は、朝日を浴び、美しくときめく。そんな透明感を持つKenzo Estateの白ワインは、ハイディー・バレット が手掛けた初のソービニヨンブラン。清涼感と芳醇さを併せ持ち、3年連続全米でのベストオブソービニヨンブランの荣誉に輝いた名品。(ワイナリーサイトでは完売) ソービニヨンブラン 96% セミヨン 4%

辻本憲三 1940カプコンCEO、コンピュータソフトウェア著作権協会理事長 1990年、個人事業としてケンゾーエステートを設立。私財100億円を投じて2008年に初出荷。



② Y by Yoshiki 2017

2009年に誕生したY by YOSHIKIは、日本を代表するアーティストYOSHIKIと、ナパバレーのフィン造り手ファミリー4代目であり、醸造家であるロブ。モンダヴィJr.とのコラボレーション作品です。

カベルネソーヴィニヨン 100% フレンチオーク新樽2か月

YOSHIKI 林桂樹、1965- 千葉県館山市出身



X Japanのリーダー、ドラマー、ピアニストであり、作詞作曲編曲家、音楽プロデューサー。クラシック音楽出身。X Japanは日本を代表するバンドとして、世界ツアーを繰り返す。彼の音楽に対する評価は2極化している。彼の目指すワインは、スマート・カジュアル。ただし、ワイン造りはロブ・モンダヴィに任せていて、YOSHIKIは名前を利用したセールスを担当しているように見える



③ Cremant de Bourgogne Brut Lou Dumont AOC Cremant de Bourgogne

コート・ド・ボーヌの樹齢20年以上のピノノワール61%に、シャルドネ、アリゴテ、ガメイをブレンド。9か月以上の熟成。

仲田晃司 1995、単身渡仏、各地で勉強を続け、2000年ブルゴーニュにルー・デュモンを創立。日本人職人気質に固執したワイン造り。テロ





ワールや個性を研究し、樽、熟成方法を考える造り。日本人、アジア人への誇りをもつてフイン造りに取り組む。販売先は日本、韓国、台湾、中国、香港、シンガポールというSEアジア中心 NHK仕事の流儀で紹介されてから注目が増す。神の雫でも紹介された。

④ Chateau Tour Puyblanquet 2016 St. Emilion Grand Cru

*産地：仏ボルドー・サンテエミリオン

*造り手：Ch.Tour Puyblanquet

*メルロ主体、CF、CS



⑤ Silkwood Syrah 2018 Monnic Family

*産地：米カリフォルニア

*造り手：Monnic Family

*シラー100%

*口の中でしっかりとした果実味と力強い骨格。
芳醇なアロマとバランスの取れた樽香。



以上
文責 菅原／石井